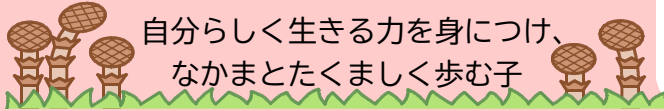




TOGO! だより



自分らしく生きる力を身につけ、
なかまとたくましく歩む子

福井市東郷小学校 学校だより
令和4年6月3日 第10号
TEL 41-0003 FAX 41-0974
Mail togo-e@fukui-city.ed.jp

6/3(金)全校朝礼でのお話より

今日は、みなさんにつけてほしい4つの力「たくましさ」のうち、『人を大切にして、関わっていく力』について話をします。4つの力の中で一番目に語るのは、一番大事だと思っているからです。

「人を大切にして、関わっていく」。どうすることでしょうか？

わたしは、国語が得意で算数が苦手でした。教頭先生は、体育が得意で音楽が苦手だったそうです。そして実は…。2人は同い年、それも高校が一緒でした！

同級生なのに、得意なことや苦手なことが違う。これはごく自然のことです。そして、教頭先生とわたしは、苦手なことがあるお互いを、尊敬しています。つまり、「人を大切にする」とは、「みんな、たとえ同級生であっても、得意なことや苦手なことは違うのだ」という当たり前のことを、ちゃんと分かることだと思います。同級生だからって、みんな同じことができないといけないなんて、その方がよほど不思議ですよ。学年が違えば、なおさらです。みんながそのことをちゃんと分かったら、みんなのいる教室から、職員室から、こんな思いが生まれます。

「〇〇さん、算数が苦手なんやな。でも、今日の問題は10問もある。僕は10問やるけど、〇〇さんは5問がんばって、先生が言った。僕は10問がんばるよ。〇〇さんは5問がんばれ！」

「□□さんは、体育が得意。シャトルランは、70回が目標。そして、わたしの目標は、今は40回。□□さんとわたし、目標は違うけど、2人とも、いいね！」

「△△先生は、パソコンが得意。苦手なわたしはどんどん教えてもらおう。わたしは社会の授業が得意。△△先生に、いろいろな授業のやり方を教えてあげよう」

こんな思いのあふれた教室、職員室、東郷小学校は、とても居心地のいいところです。苦手なことがあっても、安心して自分の精一杯の内容や量がんばればよいのです。周りが見守ってくれるから、安心してチャレンジすることができます。分からないことがあったら、安心して「教えてください」と言えます。

そして、このような「人が人を大切にして、関わっていく力」を、東郷小というチームみんな(児童、職員だけでなく、保護者・地域の方もチームです!)でお互いに育てていくことを通して、お互いを理解し(ちゃんと分かり)、お互いを補い合って、お互いが成長していける東郷小学校になりたい。そう強く思っています。(ちなみにわたし、チーム東郷のみんなから、日々成長させてもらっています！)

キ リ ト リ

☆思ったことを書きましょう。(児童のみなさん、おうちの方、どなたからでもOKです！)

年 組

